

熊本県オープンビジネスコンペティション 2017 復興に向けて
第3回 崇城大学ビジネスプランコンテストの応募について

必ずお読みください

提出にあたっては下記の項目に注意してください。

- ① 特許権などの知的所有権に関しては応募者に帰属しますので、各自で法的保護をして下さい。
他人の知的所有権を侵害しないでください。著作権などに関して問題が生じた場合は応募者の責任になります。
- ② 応募されたビジネスプランは、最終選考に残った場合、公開資料となることをご了解の上、ご応募ください。
また、応募書類の返却はいたしません。
- ③ 申込内容についての秘密は厳守しますが、特別なノウハウなど秘密事項については法的保護を行うなど申込者の責任で対応してください。
- ④ 審査内容については公表いたしません。
- ⑤ 事業計画書の記入枠の行数は、応募者が各自で調整し5～8ページ程度にまとめ、印刷して提出してください。

くまもとシードアクセラレーションプログラムの応募について

ビジネスコンテストとともに、くまもとシードアクセラレーションプログラムにも応募する方は、本エントリーシートに加え、志望理由書（A4×2枚）を添付の上、提出してください。

※くまもとシードアクセラレーションプログラムとは、熊本県オープンビジネスコンペティション 2017 に応募したチームの中から、メンター(<http://wasamon-kumamoto.jp/support/mentors/>)による厳選な審査を経て特に有望なビジネスプランを有するチームに試作品開発等の資金面も含めた支援を実施するプログラムです。

2016 年度の実績⇒<http://wasamon-kumamoto.jp/startup/>

<提出先>

提出期限：11月11日（金）18時必着

提出先：〒860-0082 熊本市西区池田 4-22-1 崇城大学ビジネスプランコンテスト事務局

◆崇城大学の学生は、下記にて受け付けます。

- ・日時：11月10日（木）、11日（金）16時～18時
- ・場所：G号館2階 スタートアップラボ 特設受付
- ・問い合わせ先：崇城大学 総合教育センター（イノベーション論） 准教授 中島厚秀
anakajim@ed.sojo-u.ac.jp

受付番号

提出日：平成28年 月 日

熊本県オープンビジネスコンペティション2017 復興にむけて
第3回 崇城大学ビジネスプランコンテスト 提案者情報

代表者 大学・高専名等 (院・学部・学科・学年)		(ふりがな) 代表者氏名	(年齢: 歳)
代表者 連絡先 ※結果通知、連絡で使用します	携帯電話番号		
	E-mail		
共同提案者名(ふりがな)			(年齢: 歳)
担当教授名 (ふりがな) 研究室等で活動・応募の場合の 場合に記入してください。			
くまもとシードアクセラレータープログラム	<input type="checkbox"/> 応募する(志望理由書添付のこと)		<input type="checkbox"/> 応募しない

(注) 日頃使用されているパソコンのメールアドレスを記載ください。

携帯電話のメールアドレスの場合、お送りしたメール等が正しく表示されない場合がございます。

下記の項目に必ずお答えください。

1. 面接審査調査 (面接会場：崇城大学 G 号館 2 階 スタートアップラボ)

- 書類審査通過者は、下記の日程で面接審査に進んで頂きます。
- 出席できない時間に限り、×印を記入ください。

	①8:50~10:20	②10:30~12:00	③13:00~14:30	④14:40~16:10	⑤16:20~17:50
12月1日(木)					
12月2日(金)					

2. 現段階における、あなたの事業計画の状況を教えてください。

回答

1. 机上で考えた段階の事業計画である。 2. 起業の為に既に企業・団体にアプローチしている段階である。
3. 既に起業・事業化済みの段階である。 4. その他()

受付番号

熊本県オープンビジネスコンペティション2017復興にむけて
第3回 崇城大学ビジネスプランコンテスト 事業計画書

大学・高専名等： チーム名：	代表者：
事業名：	
キャッチフレーズ：	

代表者名：	学科名：
メンバー名：	学科名：
メンバー名：	学科名：
メンバー名：	学科名：
メンバー名：	学科名：

1. あなたのビジネスプランの概要を簡潔に(150文字程度)に文章でまとめてください。
誰に、何を、どうやって提供するビジネスですか？

2. ビジネスプランの具体的内容

(商品・サービスの内容、事業化計画、事業の将来ビジョンなど)

3. ビジネスプランの背景

なぜこのビジネスが必要か、どんな問題を解決する必要があるのか、着想に至った経緯などを記入ください

4. 販売ターゲット(顧客)、予想される市場規模・市場動向、販売対象エリアの状況及びその裏づけ

- ①顧客
- ②市場動向
- ③市場規模

5. 競合

類似ビジネスとの相違点(競合製品・商品サービスと比べて優位性と弱点)

6. マーケティング戦略

- ①製品・サービス
- ②価格
- ③販路
- ④プロモーション

7. 事業実施上の問題点・リスク

8. この事業に関するあなたの経験、技能、資格、特許、ノウハウなど

9. 事業の社会貢献度（ビジネスの必要性）、実現性や起業家としての抱負

10. 売上・利益計画

(単位：千円)

事業・商品別計画 (事業名・商品名)	第 期 (平成 年 月期)	第 期 (平成 年 月期)	第 期 (平成 年 月期)
売上高計			
経常利益			

11. 資金計画

(単位：千円)

必要資金	金額	調達方法	金額
合計		合計	